

つるせ西だより



地域の文化を支える人たち

第147号(11月号)2019. 11. 1

編集:鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行:富士見市立 鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

地域の百景 17

深まりゆく秋に

秋の深まりとともに、市内あちこちで文化祭が開催されている。11月12日からキフリ☆ふじみで開かれる市民美術展に向けて制作を始めた細川豊亮さんのお宅を訪ねた。

正面と側面から下絵を書き、ノミで荒彫り、彫刻刀で細部を彫る。1か月から2か月かけて仏像を彫り上げていく。今年はややきの木で不動明王に挑戦するという。

定年後の趣味を見つげたいと在職中から始めた仏像彫刻も36年になる。師匠との貴重な出会い、地域に友だちも増えた。丸太や角材からだんだん形ができてくるのがうれしい、時間を忘れて無になれるとも話してくださった。

彫り手に思いをはせながら鑑賞させていただきたい。

(文)西角編集委員・撮影/川上編集委員



「トランシーバー」が採用されました。まち協ではさっそくおまつりの第2ステージに使用しました。とても立派で、こけら落としといえる開催挨拶の後に、祝辞に来ていただいた市長と教育長がCHAGE and ASKAのSAY YESをデュエットで披露してくれました。途中のハモリという素晴らしい歌声で大歓声を浴びていました。体育館内の第1ステージでは、舞踊や小学生の合唱、チャダンス、ハッピーシユガーの楽器演奏、ハワイアンダンス、富士見マジックの変面、和太鼓演奏、最後は第2ステージでチカ ウィズ ファイブGの演奏、みんなで輪踊りをして幕を閉じました。もちろん、模擬店も大盛況でした。まつりのお手伝いに小学生も参加し、学校の先生方も十数人が来てくれました。つるせ台小学校区の9町会や地域の事業所のイベントとしますます盛り上がることでしょつ。



つるせ台まちづくり協議会の第3回つるせ台まつりが、9月28日につるせ台小学校で開催されました。今年は宝くじ財団の助成金によるコミュニケーション助成事業に、つるせ台小学校区のまちづくり協議会の「イベント用ステージ」と防災連絡会の

つるせ台まつり 盛況に